

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

平成16年第50週 平成16年12月6日(月)～平成16年12月12日(日)

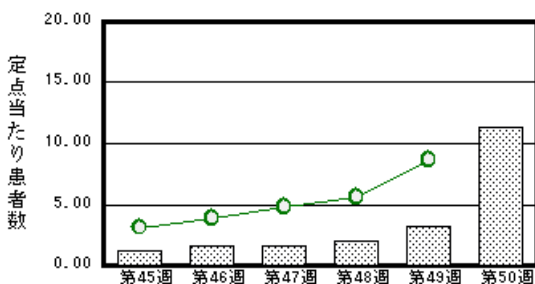
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

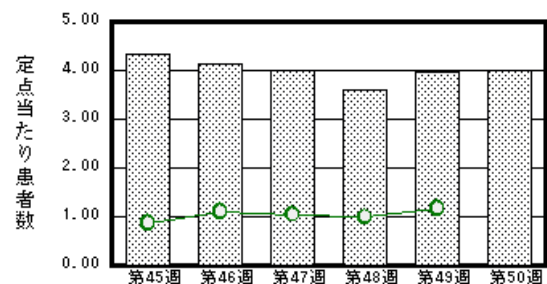
## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (262名) 流行性耳下腺炎 (92名) A群溶血性連鎖球菌咽頭炎、水痘 (37名) 咽頭結膜熱 (28名)
- 2 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(75名 262名)。特に鳥栖保健所管内で多く報告されています(146名)。病原体定点から提供された3検体(12/3及び12/6採取)よりノロウイルスが検出されました。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansenseihp/tem.html>
- 3 【インフルエンザ】今シーズン初めて中部保健所管内で3名の患者報告がありました。予防には予防接種が効果的です。また、十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、感染予防に努めましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>

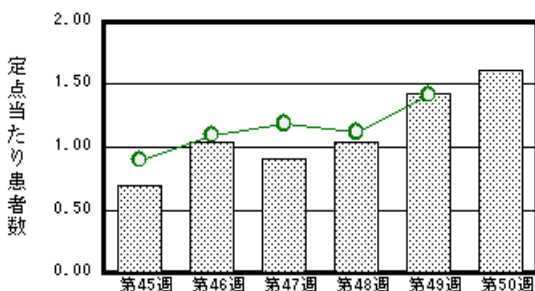
感染性胃腸炎



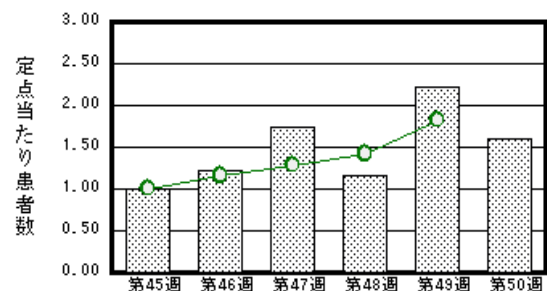
流行性耳下腺炎



A群溶血性連鎖球菌咽頭炎



水痘



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (DWR) 2004年第48週号 (11月22日～11月28日) 要点

・ 発生動向総覧	<第48週> マイコプラズマ肺炎 - 定点当たり報告数は増加し、過去5年間の当該週と比較して最も多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<先天性風しん症候群と風しん> 先天性風しん症候群は、2000～2003年は各1例であったが、本年は合計8例の報告となっている
・ 病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/ インフルエンザウイルス2004/05シーズン/ ヘルパンギーナ患者から分離されたウイルス2004年まとめ
・ 速報	東京都内におけるインフルエンザの地域流行
・ 海外感染症情報	成人向け推奨定期予防接種スケジュール - 米国、2004年10月～2005年9月
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

佐賀県感染症情報センター

http://www.kansen.pref.saga.jp

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 : 五類感染症 (週報分)

平成16年第50週

平成16年12月6日 (月) ~ 平成16年12月12日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第49週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	3 0.23					3 0.08		733 0.16
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								506
	咽頭結膜熱	1 0.13	22 7.33	1 0.25	1 0.33	3 0.60	28 1.22	17 0.74	737 0.24
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	11 1.38	8 2.67	2 0.50	13 4.33	3 0.60	37 1.61	33 1.43	4308 1.42
	感染性胃腸炎	52 6.50	146 48.67	15 3.75	6 2.00	43 8.60	262 11.39	75 3.26	26449 8.69
	水痘	9 1.13	3 1.00	14 3.50	1 0.33	10 2.00	37 1.61	51 2.22	5561 1.83
	手足口病		1 0.33		6 2.00		7 0.30	2 0.09	2255 0.74
	伝染性紅斑	2 0.25	5 1.67	5 1.25			12 0.52	23 1.00	533 0.18
	突発性発しん	3 0.38	4 1.33	8 2.00	4 1.33	7 1.40	26 1.13	27 1.17	2130 0.70
	百日咳								61 0.02
	風しん								14 0.00
	ヘルパンギーナ							1 0.04	231 0.08
	麻しん (成人 麻しんを除く)								14 0.00
流行性耳下腺炎	19 2.38	10 3.33	20 5.00	33 11.00	10 2.00	92 4.00	91 3.96	3523 1.16	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								7 0.01
	流行性角結膜炎							1 0.25	396 0.62
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								8 0.02
	無菌性髄膜炎								20 0.04
	マイコプラズマ肺炎							1 0.17	183 0.39
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								4 0.01
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は48週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成16年第50週 平成16年12月6日(月)~平成16年12月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				2				3						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		5		18	2	1		18					2	12ヶ月未満								
1歳	1	1歳		7		59	1	4		4					11	1歳								
2歳	1	2歳		6		33	3	2	1	1					12	2歳								
3歳		3歳		4	1	37	13		1						12	3歳								
4歳		4歳		2	5	21	11		1						24	4歳								
5歳		5歳			15	23	3		2						8	5歳								
6歳	1	6歳		1	3	18	1		2						14	6歳								
7歳		7歳		2	7	10	1		2						4	7歳								
8歳		8歳			1	9	1		1						1	8歳								
9歳		9歳		1	5	4										9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳				11			2						2	10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳					1									15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上				17									2	20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	3	合計		28	37	262	37	7	12	26					92	合計								
前期計		前期計		17	33	75	51	2	23	27			1		91	前期計		1			1			
当期間/前	***	当期間/前	***	1.65	1.12	3.49	0.73	3.5	0.52	0.96	***	***		***	1.01	当期間/前	***		***	***		***	***	
増減数	3	増減数		11	4	187	-14	5	-11	-1			-1		1	増減数		-1			-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

